

これぞ、究極の人材育成戦略、「卓越の戦略」の短期集中コース

共鳴と協創を呼ぶメンタリング活用コース

スポーツが好きで、プロの世界に入った若者は、自分より上手な人がいれば、追いつき追い越したいと思い、頑張るので、**コーチング**をすることで、相当の効果は引き出せます。しかし、自分が何に適正があるのかわからずに入社してきた経験のない人材に、**沢山の質問を浴びせても**、経験がないために、適切な答えを引き出せないのも当然です。**新規事業**を始める時でも、全く知識、経験のない人材に、最初から良い成果は期待できないものです。また、期待に合わない人材を切り捨て、出来る人材だけを採用すれば良いと言っても、それが出来る企業は限られます。だからこそ、**人材育成・人材開発が不可欠**になるのです。

メンタリングは、まだ経験のない人材、体験したこともない人材、自分ひとりでやっていた方が確実で、早く出来ると思う人まで、**やりがいあふれる職場にする知恵とノウハウや仕組みづくり法**を提供します。これからは、**自分が出来るだけでなく、経験のないメンバーを育てられるかが、カギ**になります。メンター経験を通して、沢山の気づきを与え、自らも学び、一人では達成できない業績を達成し、チーム内で感謝され、信頼関係を築けるかどうか問われています。

本コースでは、**世界のメンタリング**の活用事例を参考に、色々なケースで、相手の**才能や、強み**を引き出し、活躍する機会を与えることで、やれば出来るとの自信を植え付ける**最新のメンタリング・スキル**を学びます。また、これらの貴重な**メンター体験のやりがいと効用、メンターとして成功する秘訣、やりがいあふれる職場の構築法**を職場でよくある事例で学びます。若年者や優秀人材の定着率の向上に貢献する**共鳴と協創の仕組みづくりと定着法を「卓越の戦略」の一環としてメンタリング**を学ぶことが出来ます。

講師：石川 洋 (いしかわ ひろし)
世界のメンタリングの達人
国際メンタリング&コーチングセンター代表、株式会社スマートビジョン 代表取締役
日本人材マネジメント協会 JSHRM 執行役員

【概要】

従来、メンバーの指導は、上長の仕事とみなされがちでしたが、現在のようIT時代では、これが果たして最適の育成体系でしょうか？

メンタリングでは、指導支援に最適な**若手人材（メンター）**を選定し、後輩の指導・支援を通して、共に育つ職場関係を構築しようとしています。

メンタリングは、単純なスキルの集まりというより、目標を共有し、共に学び、創造できる体系を**上長中心に構築する人材育成の総体系**とも言えます。

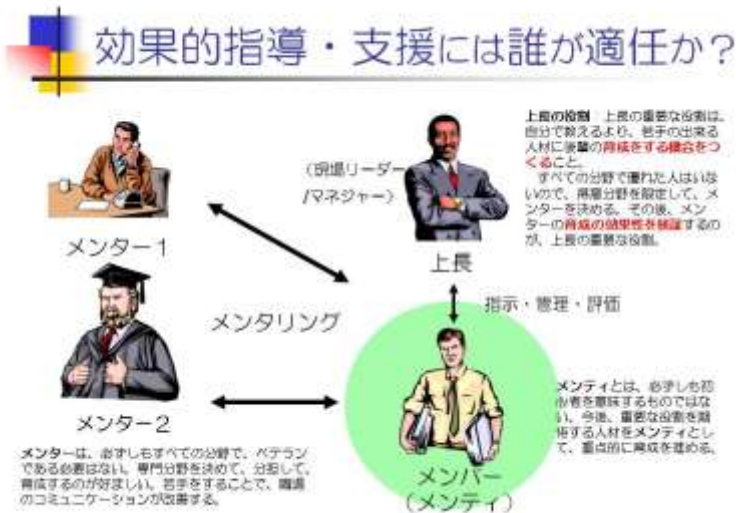
メンターとメンティの**心の絆**を重視し、長期的なキャリア意識を育て、やりがいあふれる職場を構築するものです。

特に、メンタリングを効果的に活用することで、「**卓越の戦略**」を可能にする秘訣が隠されています。

本コースでは、職場でよくある事例を参考に、どのように対応すべきかをディスカッション、基本演習（ピア・メンタリングや語り演習を含む）、職場でよくある事例で行うロールプレイを通して学びます。参加者のご希望に応じて、新入社員の内定支援、新規ビジネスの立ち上げ、ダイバーシティの推進、職場の意識改革等の具体的なテーマで考えますので、ご希望を事前にお知らせください。

【主な対象者】

- コーチングの基礎知識のある方
- メンタリング・スキルをきっちり学びたい方
- 職場でのメンタリングの具体的な活用法、導入法を学びたい方
- メンタリング・プログラムの進め方を学びたい方
- 将来メンターとして活躍したい方



月日	日時	コース会場	コース料金
2017年2月26日(日)	10:00-18:00	東京会場のみ (申込み者に別途連絡します)	¥25,000 (税込)
2017年5月28日(日)			

コース参加者には、事前学習用にメンタリング・バイブル、当日には、特製のテキスト(約150ページ)をお渡します。

講師紹介(石川 洋:いしかわ ひろし)

【講師略歴】

東京工業大学卒、慶應ビジネススクールMBA取得。大手企業で、海外マーケティング、販売促進、人材マネジメント、人材開発・育成を中心に25年間勤務、米国現地会社役員として5年駐在後、独立。現在、国際メンタリング&コーチングセンター代表、株式会社スマートビジョン代表取締役、日本人材マネジメント協会 幹事、戦略的人材マネジメント研究会 代表世話人。長年の実務経験を活かし、パフォーマンス・コーチング及びメンタリングの第一人者として活躍中。**米元国際メンターシップ大学院大学教授(2005-2006)**。7つの人材育成・人材開発関連のプロ団体の国際大会に、**過去28回参加し、通算9回、英語で成果発表の実績**。厚生労働省、国土交通省、人事院、中小企業大学校、東京都、市役所、商工会、中央職業能力開発協会、地域自治研修所、IT 関連企業、ソフト開発企業、通信関連企業、サービス関連企業、小売業、外食産業等で、パフォーマンス・コーチングや支援型リーダーシップ(メンタリング)等に関する講演・研修で好評を得ています。目的に合ったオーダーメイドの高パフォーマンス研修を生み出し、教育効果測定を含めた独自の戦略的研修を提供し、高い評価を得ています。国際メンタリング学会(米 IMA) 会員、タレント開発協会(ATD) 会員、人材マネジメント協会(SHRM) 会員。

【主な著書】

- ◆ 「競争に勝ちたいなら人材育成を見える化しなさい」中経出版発行、2010年12月
- ◆ 「メンタリング・バイブル」国際メンタリング&コーチングセンター発行、2011年5月改訂
- ◆ 新刊書「会社が変わる、組織が活きるパフォーマンス・コーチング」日本実業出版社発行、2004年5月発売
- ◆ 「よくわかるビジネス・コーチング入門」日本能率協会マネジメントセンター発行、2001年12月発売
- ◆ スタッフアドバイザー誌「人事労務の基本と実務、不況時こそ、真剣にとりくむべき人材育成」、2010年5月

【コース内容】

オリエンテーション
 あたなのやりがいは?、キャリア支援とは?
 メンター、メンタリングとは
 メンターの役割とその関連スキル
 優れたメンターの条件
 拡大GROWモデル、問題解決モデル
 メンタリング基本演習1: 才能を引き出すには
 ロール・モデルとは?
 メンタリング基本演習2: 手本を示す
 メンタリング基本演習3: 効果的な「語り」
 ピア・メンタリングとは
 メンタリング・プログラムの効果的導入法、定着法
 総合演習1: 育成はただ面倒な事と考えるエンジニア
 育成に熱心でないエンジニア
 キャリア意識を引き出すには!
 総合演習2: キャリアの引き出しとキャリアパス
 メンター同志でも協力関係が必須
 終了

「共鳴と協創を呼ぶメンタリング活用コース」申込書

氏名			ふりがな			性別	男、女
資料送付・連絡先	〔 〕 自宅、〔 〕 会社、		負担先	〔 〕 個人、〔 〕 会社、〔 〕 個人・会社			
自宅	郵便番号	住所					
	電話番号			Fax			
勤務先	郵便番号	住所					
	会社名						
	部署名						
	電話番号			Fax			
自宅 E-mail			会社 E-mail				
コース日程	〔 〕 2017年2月26日(日) 10:00-18:00			〔 〕 2017年5月28日(日) 10:00-18:00			

申込みは、こちら: <http://www.smartvision.co.jp/menta.html>

主催・申込み先: 国際メンタリング&コーチングセンター
 株式会社スマートビジョン内
 電話: 03-5858-6930、FAX: 03-5858-6931、
 E-mail: info@smartvision.co.jp, <http://www.smartvision.co.jp>

CHALLENGE

2017年1月10日現在